書籍名「高圧ガス保安法概要 甲種化学・機械、乙種化学・機械、丙種化学特別 編 第4次改訂版」

2025/07/17

正誤表

標題書籍の記載に下表右欄のような誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、下表左欄のとおり訂正します。

| 正 | 誤 |
|---|---|
| 20頁、上段 | 20頁、上段 |
| 第一種ガスと第二種ガスの両方を混在貯蔵している場合の計算例 | 第一種ガスと第二種ガスの両方を混在貯蔵している場合の計算例 |
| 図21(続き) 一般第103条 | 図21(続き) 一般第103条 |
| ① 水素500m³、二酸化炭素2100m³の場合 | ① 水素500m³、二酸化炭素2100m³の場合 |
| 合計貯蔵数量=500+2100=2600(m³) | 合計貯蔵数量=500+2100=2600(m³) |
| N=1000+2/3×2100=2400 | N=1000+2/3×2100=2400 |
| $N(2400 \text{ m}^3) \le 2600 (\text{m}^3)$ | $N(2400 \text{ m}^3) \le 2600 (\text{m}^3)$ |
| <u>∴第一種貯蔵所</u> | ∴第一種貯蔵所 |
| ② 水素 200m³、二酸化炭素 1800m³ の場合 | ② 水素 200m³、二酸化炭素 1800m³ の場合 |
| 合計貯蔵数量=200+1800=2000(m³) | 合計貯蔵数量=200+1800=2000(m³) |
| N=1000+2/3×1800=2200 | N=1000+2/3×1800=2200 |
| N(2200 m ³)>2000(m ³) | N(2200 m ³)>2000(m ³) |
| ∴第二種貯蔵所 | <u>∴第二種製造者</u> |
| | |
| | |

特別民間法人高圧ガス保安協会 試験・教育事業部門

e-mail:book@khk.or.jp